

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

## 安全に関する記号 記号の意味

**警告**

●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

## 一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

## &lt;施工の前に&gt;

**警告**

- フェンスは、隣地との境界を示す目的で設置するものです。転倒防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。
- がけ上や高台など、転落したらケガをするおそれのある場所にはフェンスを使用しないでください。

**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- ご使用になる場所に合わせて基礎寸法を算定してください。本取付説明書に記載している基礎寸法は、長期地耐力100KN/m<sup>2</sup>、風速34m/s（※）相当の地域を想定した参考寸法です。  
※建築基準法施行令第87条に規定される、Voに準じた風速。
- 本製品は、不燃材料ではありません。ガソリンスタンド隣接地等、不燃材料指定地域でのご使用は、お避けください。
- 使用環境により品質劣化が進みやすくなりますので十分ご注意ください。
- 製品の施工には、ドリルネジを使って取付ける部材がありますので、電動工具をご用意ください。
- がけ上など、転落したらケガのおそれのある場合は、設置できません。

**ポイント**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

## <施工上のご注意>

### ⚠ 注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 標準支柱ピッチはH1500～H3000は2000mm、H3500～H5000は2050mmです。支柱ピッチが2005mm、あるいは2055mmを超える場合は、本体が取付かなくなります。
- 標準の金具で、180°±2°まで対応できます。これを超える場合は、コーナー柱対応または支柱縁切りした対応になります。
- 部材には、重量物も含まれています。取扱いに十分ご注意ください。
- パネルの取付け穴に指を入れて運搬、施工しないでください。パネルが落下した場合、ケガをする恐れがあります。
- 強風時の施工はお避けください。パネルが強風にあおられ大変危険です。

### 🔑ポイント

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
  - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
  - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。  
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
  - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。放置すると腐食の原因になります。

## <基礎工事について>

### ⚠ 注意

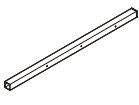
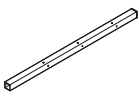
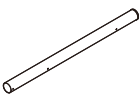
- 基礎部の埋込み深さは製品ごとに決めています。現場によって堅牢な地盤、軟弱な地盤など基礎部のコンクリートの量・体積を十分配慮してください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。

### 🔑ポイント

- コンクリートまたはモルタルには、塩分を含む砂・海砂および塩素系や強アルカリ系のコンクリート混和剤である凍結防止剤、凝固促進剤、急結材などは使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤を使用してください。

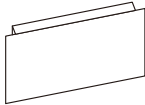
## ■梱包明細表

### 【1】 支柱

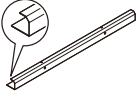
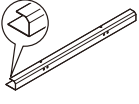
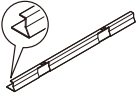
名 称	略 図	員 数		
		標準	90° コーナー	フリー コーナー (※)
支柱		1	—	—
		—	1	—
		—	—	1

※H1500～H3000に使用

### 【2】 パネル

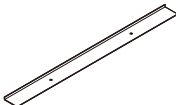

名 称	略 図	員 数
パネル		1

### 【3】 取付プレート

名 称	略 図	員 数		
		標準	90° コーナー	フリー コーナー (※)
取付プレート		1	—	—
		—	1	—
		—	—	1

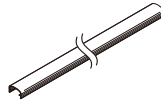
※H1500～H3000に使用

### 【4】 パネルカバー


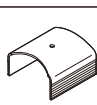
名 称	略 図	員 数	
		標準	フリー コーナー (※)
パネルカバー		1	—
		—	1

※H1500～H3000に使用

### 【5】 上枠カバー

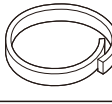
名 称	略 図	員 数
上枠カバー		1

### 【6】 端部カバー


名 称	略 図	員 数	
		標準	フリー コーナー (※)
端部カバー		2	—
		—	2

※H1500～H3000に使用

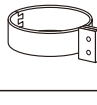
### 【7】 取付プレートパッキン

名 称	略 図	員 数
取付プレートパッキン		1

### 【8】 ベースパッキン

名 称	略 図	員 数
ベースパッキン		1

### 【9】 フリー支柱用バンド金具

名 称	略 図	員 数
バンド金具		1

※H1500～H3000に使用

## ■梱包明細表 つづき

### 【10】 中間用ボルトセット

名 称	略 図	員 数							
		H:1500	H:2000	H:2500	H:3000	H:3500	H:4000	H:4500	H:5000
【10-1】 M10×100六角ボルト		3	4	—	—	—	—	—	—
【10-2】 M10×125六角ボルト		—	—	5	6	—	—	—	—
【10-3】 M10×150六角ボルト		—	—	—	—	7	8	—	—
【10-4】 M10×180六角ボルト		—	—	—	—	—	—	9	10
【10-5】 M10六角ナット		3	4	5	6	7	8	9	10
【10-6】 M10平座金		6	8	10	12	14	16	18	20
【10-7】 M10バネ座金		3	4	5	6	7	8	9	10
【10-8】 M8×20トラス小ネジ※		6	8	10	12	14	16	18	20
【10-9】 M8平座金※		6	8	10	12	14	16	18	20
【10-10】 φ4×13ドリルネジ		2	2	2	2	2	2	2	2

※色付き

### 【11】 端部用ボルトセット

名 称	略 図	員 数							
		H:1500	H:2000	H:2500	H:3000	H:3500	H:4000	H:4500	H:5000
【11-1】 M10×100六角ボルト※		3	4	—	—	—	—	—	—
【11-2】 M10×125六角ボルト※		—	—	5	6	—	—	—	—
【11-3】 M10×150六角ボルト※		—	—	—	—	7	8	—	—
【11-4】 M10×180六角ボルト※		—	—	—	—	—	—	9	10
【11-5】 M10六角ナット		3	4	5	6	7	8	9	10
【11-6】 M10平座金		3	4	5	6	7	8	9	10
【11-7】 M10平座金※		3	4	5	6	7	8	9	10
【11-8】 M10バネ座金		3	4	5	6	3	4	5	6
【11-9】 M8×20トラス小ネジ※		3	4	5	6	7	8	9	10
【11-10】 M8平座金※		3	4	5	6	7	8	9	10
【11-11】 φ4×13ドリルネジ		1	1	1	1	1	1	1	1
取付説明書	—	1	1	1	1	1	1	1	1

※色付き

### 【12】 90° コーナー柱用ボルトセット

名 称	略 図	員 数							
		H:1500	H:2000	H:2500	H:3000	H:3500	H:4000	H:4500	H:5000
【12-1】 M10×100六角ボルト※		6	8	—	—	—	—	—	—
【12-2】 M10×125六角ボルト※		—	—	10	12	—	—	—	—
【12-3】 M10×150六角ボルト※		—	—	—	—	14	16	—	—
【12-4】 M10×180六角ボルト※		—	—	—	—	—	—	18	20
【12-5】 M10六角ナット		6	8	10	12	14	16	18	20
【12-6】 M10平座金		6	8	10	12	14	16	18	20
【12-7】 M10平座金※		6	8	10	12	14	16	18	20
【12-8】 M10バネ座金		6	8	10	12	14	16	18	20
【12-9】 M8×20トラス小ネジ※		6	8	10	12	14	16	18	20
【12-10】 M8平座金※		6	8	10	12	14	16	18	20
【12-11】 φ4×13ドリルネジ		2	2	2	2	2	2	2	2

※色付き

### 【13】 フリーコーナー支柱用ボルトセット

名 称	略 図	員 数			
		1500	2000	2500	3000
【13-1】 M8×25サラ小ネジ		4	4	8	8
【13-2】 M8×35トラス小ネジ※		6	8	10	12
【13-3】 φ4×13ドリルネジ		2	2	2	2
【13-4】 φ6×25ドリルネジ		4	4	8	8
【13-5】 M8平座金※		6	8	10	12

※色付き

# 1. 基本寸法と各部名称

## ポイント

- 図の※1は、取付けプレートのサイズです。
- 図の※2は、パネル、パネルカバーのサイズです。

## 補足

- パネルは、H500とH1000の2種類を組合わせて、目標の高さにします。

### (1) パネル2段積みタイプ

※図は、高さ2mタイプです。

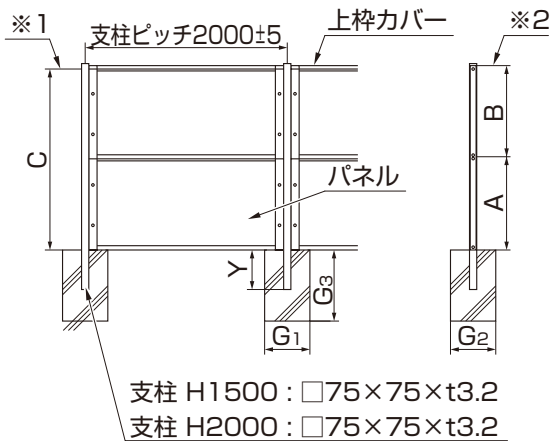


表1-1 パネル2段積み

	A	B	C	Y
H1500	500	1000	1500	300
H2000	1000	1000	2000	400

### (2) パネル3段積みタイプ

※図は、高さ3mタイプです。

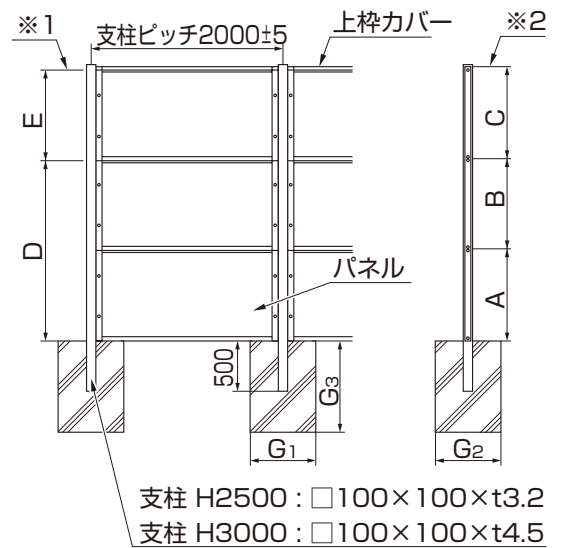


表1-2 パネル3段積み

	A	B	C	D	E
H2500	500	1000	1000	1500	1000
H3000	1000	1000	1000	2000	1000

### (3) パネル4段積みタイプ ※図は、高さ4mタイプです。

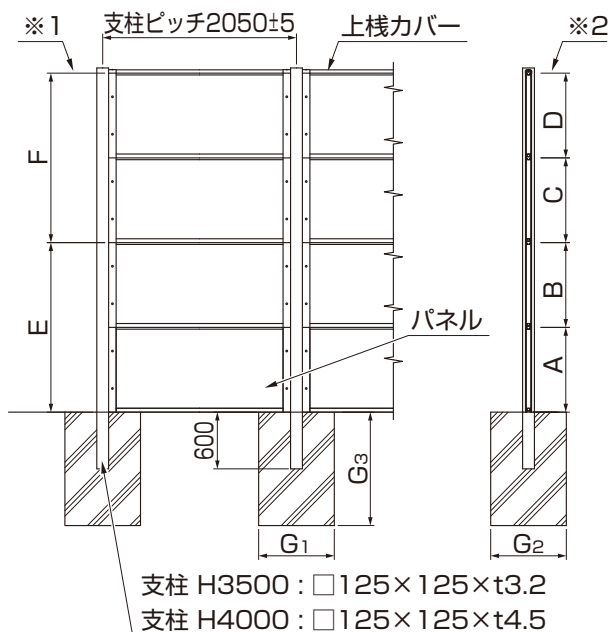


表1-3 パネル4段積み

	A	B	C	D	E	F
H3500	500	1000	1000	1000	1500	2000
H4000	1000	1000	1000	1000	2000	2000

# 1. (つづき)

(4)パネル5段積みタイプ ※図は、高さ5mタイプです。

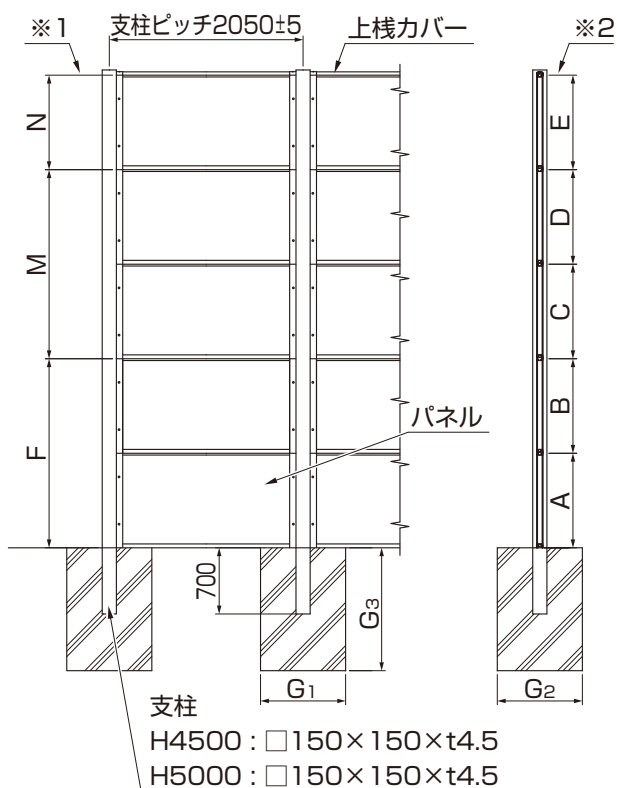


表1-4 パネル5段積み

	A	B	C	D	E	F	M	N
H4500	500	1000	1000	1000	1000	1500	2000	1000
H5000	1000	1000	1000	1000	1000	2000	2000	1000

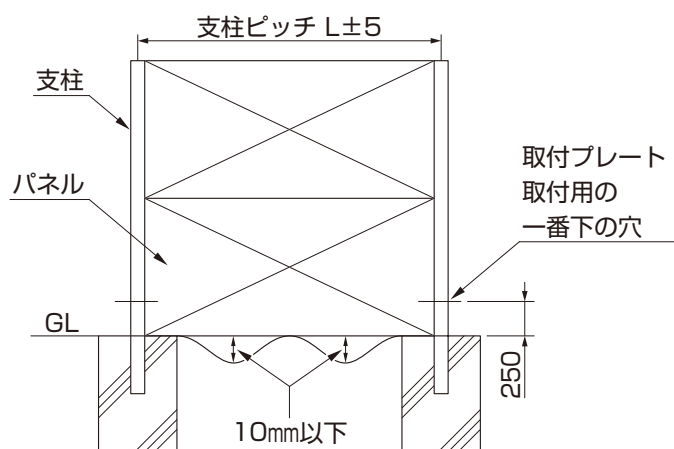
表1-5 規格寸法

高さ	埋込み深さ	参考基礎寸法 G <sub>1</sub> ×G <sub>2</sub> ×G <sub>3</sub>	パネル積み数
H1500	300	450×450×700	2
H2000	400	600×600×700	2
H2500	500	650×650×800	3
H3000	500	650×650×1000	3
H3500	600	750×750×1100	4
H4000	600	800×800×1200	4
H4500	700	900×900×1200	5
H5000	700	900×900×1300	5

### 補足

- 基礎は長期地耐力を100KN/㎡時の参考寸法です。

## 2. 支柱の施工



- ①「1. 基本寸法と各部名称」の寸法にしたがって、支柱を建込んでください。

表2-1 柱ピッチ

高さ	L
H1500～3000	2000
H3500～5000	2050

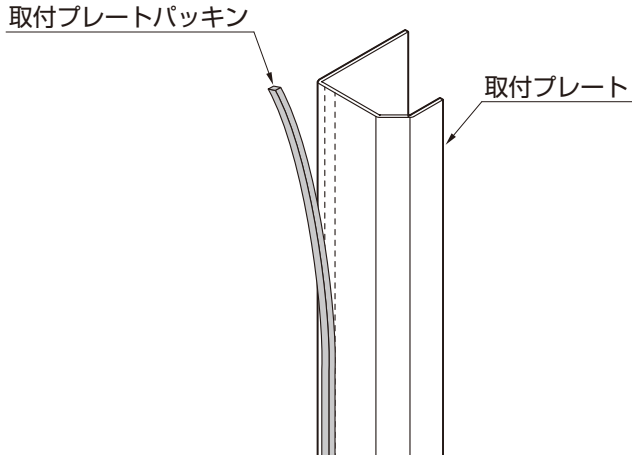
### ポイント

- 支柱ピッチが、L±5mmとなるように調整してください。
- 支柱の倒れは、1mあたり5mm以内となるように調整してください。
- GL面の勾配は、0～0.5%の範囲で対応可能です。
- パネルとGLのすき間は、10mm以下にしてください。

### 3. 取付プレートの取付け

※標準支柱に取付ける場合の作業です。  
90°コーナー支柱に取付ける場合も同様の作業です。

#### 3-1 取付プレートパッキンの貼付け



①取付プレートに取付プレートパッキンを貼付けてください。

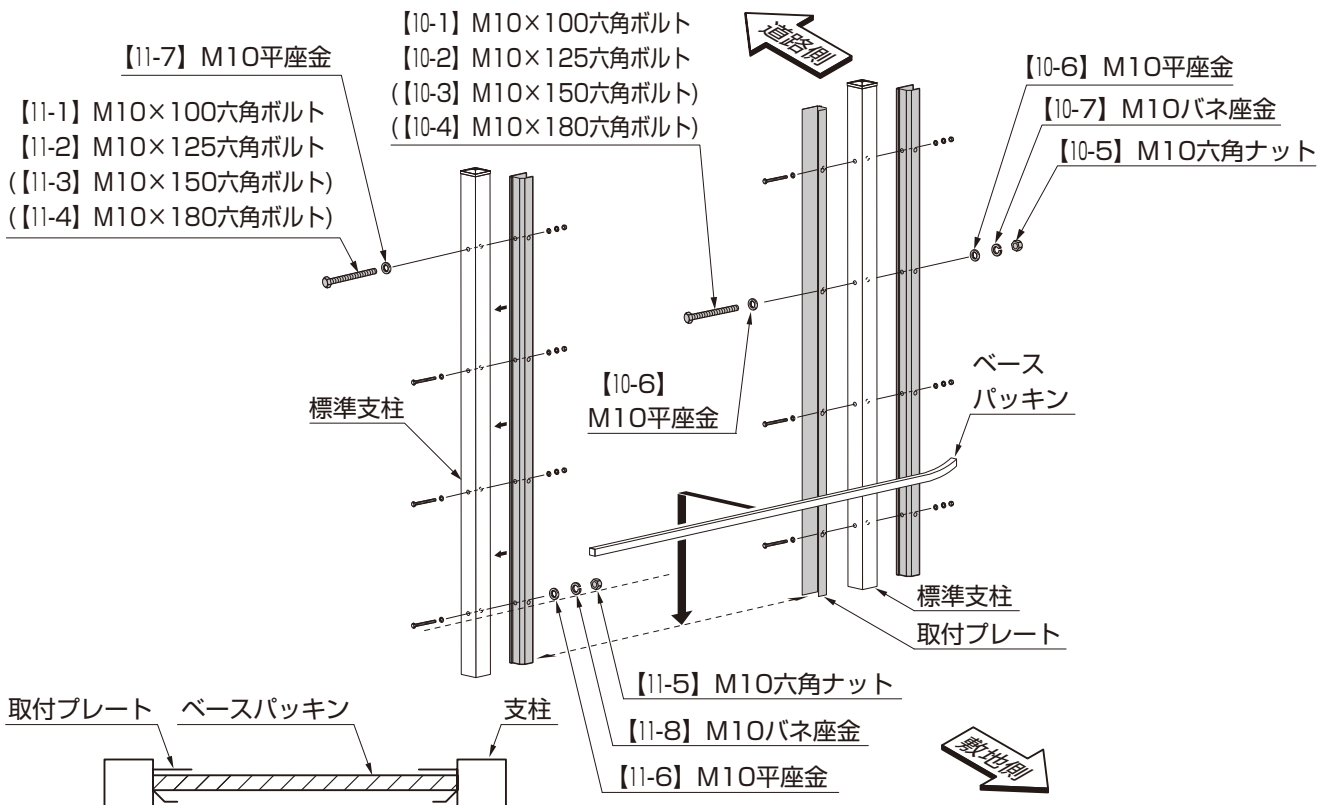
#### ポイント

●取付プレートパッキンは、取付プレートを支柱に取付けたときに、外から見えないように貼付けてください。

#### 補足

●フリーコーナー支柱には取付けません。(図5-2参照)  
●取付プレートパッキンの長さは1mです。取付プレートの長さは、L=1000、1500、2000の3種類ありますので、切断したり継ぎ足したりして貼付けてください。

#### 3-2 取付プレートおよびベースパッキンの取付け



① 端部の標準支柱に【11-1】または【11-2】（【11-3】、【11-4】）、【11-7】、【11-5】、【11-6】、【11-8】で中間の標準支柱に【10-1】または【10-2】（【10-3】、【10-4】）、【10-6】、【10-5】、【10-6】、【10-7】で取付プレートを固定してください。

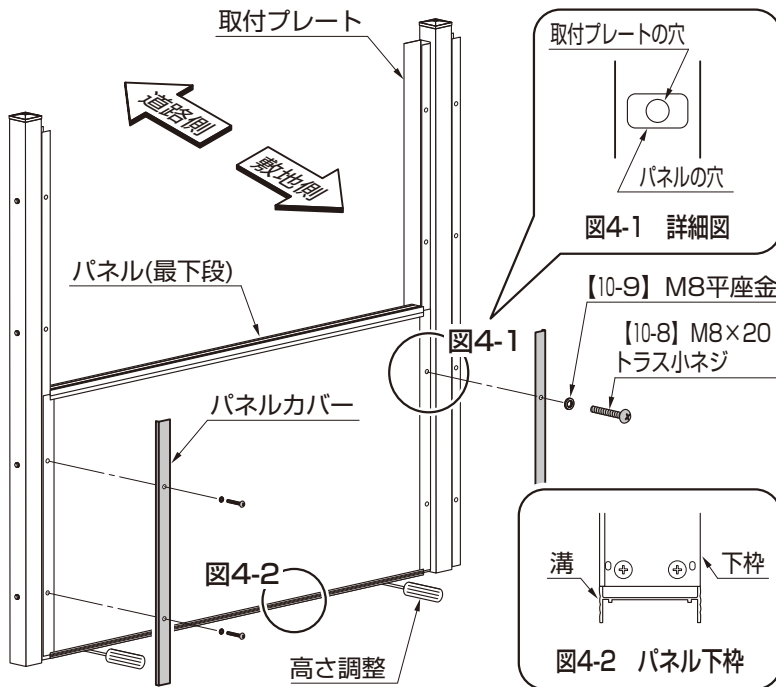
#### ポイント

●中間用には塗装なし、端部用には色付きのボルト、ナット、座金を使用してください。  
●取付プレートの取付順は「1. 基本寸法と各部名称」を確認してください。  
●取付プレートは、向きに注意して取付けてください。

② ベースパッキンは余分をカットし、支柱間の端から端までGL面に貼付けてください。

## 4. パネルの取付け

### 4-1 最下段パネルの取付け



- ①取付プレートに、パネル、パネルカバーを【10-8】、【10-9】で取付けてください。その際、枠の側面に溝のある方が下となります。(図4-2参照)

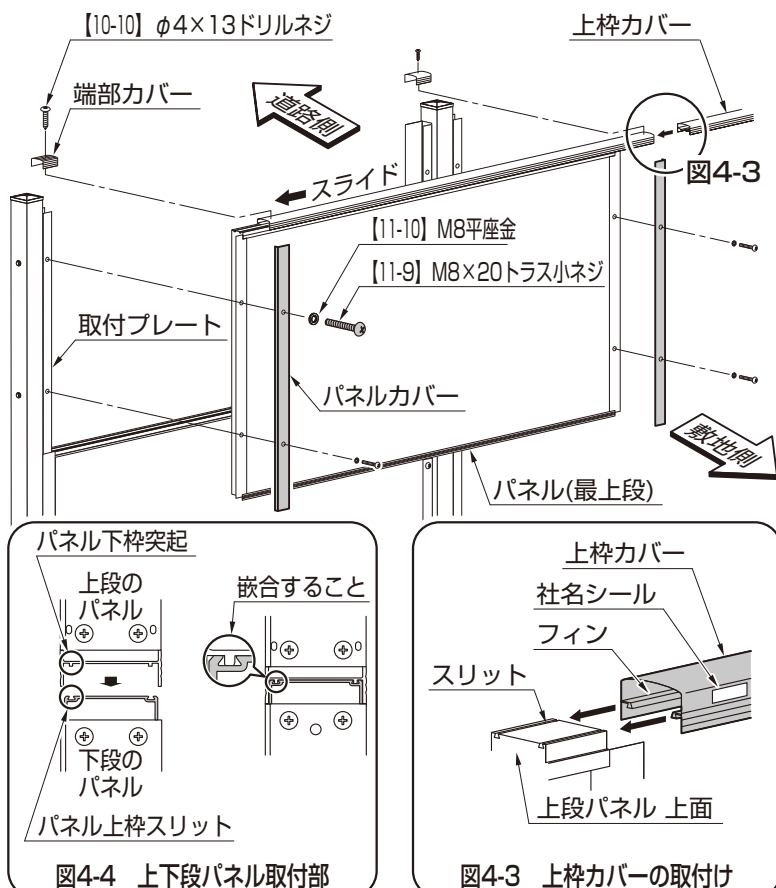
#### ポイント

- パネルは、パネルの縦枠と取付プレートを見ながら、左右方向を調整してください。
- 上下方向は、パネルの穴のセンターに取付プレートの穴を合わせるように、高さ調整してください。(図4-1参照)

#### 補足

- パネルの下にかいものをする、高さ調整が楽になります。

### 4-2 最上段パネルの取付け



#### 補足

- 上枠カバーには、社名シールが貼ってあります。社名シールが敷地側になるように取付けてください。

- ①上枠カバーのフィンを上段パネルの上面のスリットに通して、上枠カバーを上段パネルに取付けてください。(図4-3参照)
- ②上段パネルを下段パネルに載せてください。その際、下段パネル上枠のスリットに、上段パネル下枠の突起部をはめ込んでください。(図4-4参照)
- ③取付プレートに【11-9】、【11-10】でパネル、パネルカバーを固定してください。
- ④端部カバーを、【10-10】で上枠カバーに固定してください。

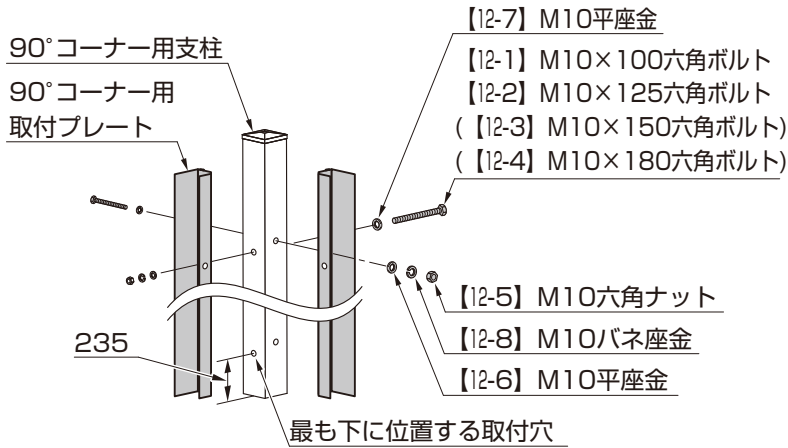
#### 補足

- 【10-10】を上枠カバーに固定できないときは、上枠カバーをスライドして位置調整してください。



## 5. コーナー部の取付け

### 5-1 90° コーナーの場合



- ①90°コーナー用取付プレートを、【12-1】または、【12-2】(【12-3】、【12-4】)、【12-7】、【12-5】、【12-6】、【12-8】で90°コーナー支柱に取付けてください。
- ②「4. パネルの取付け」と同様に、支柱とパネルを取付けてください。

### 5-2 その他のコーナーの場合

- ※H-1500～H-3000に使用します。
- ※70°～290°まで対応可能です。

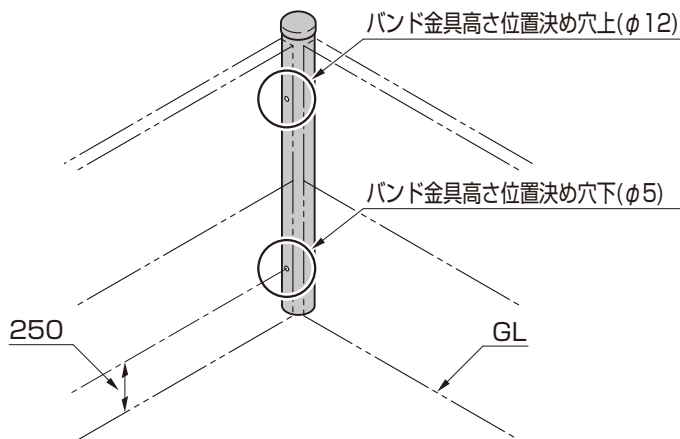


図5-1 フリーコーナー支柱の施工

- ①フリーコーナー支柱に、バンド金具とフリーコーナー用取付プレートを【13-1】で仮止めしてください。

#### ポイント

- フリーコーナー支柱には、バンド金具の高さ位置決め用の穴があいています。この穴を、フェンスの通りの方向を向くように施工してください。(図5-1参照)
- バンド金具は、高さ位置決め用の穴を目安に調整しながら取付けてください。
- バンド金具は、ナットの付いている方を道路側に取付けてください。

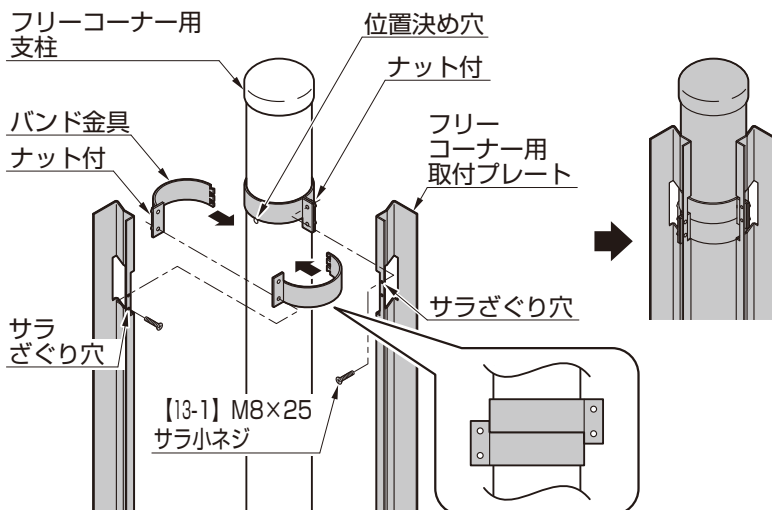
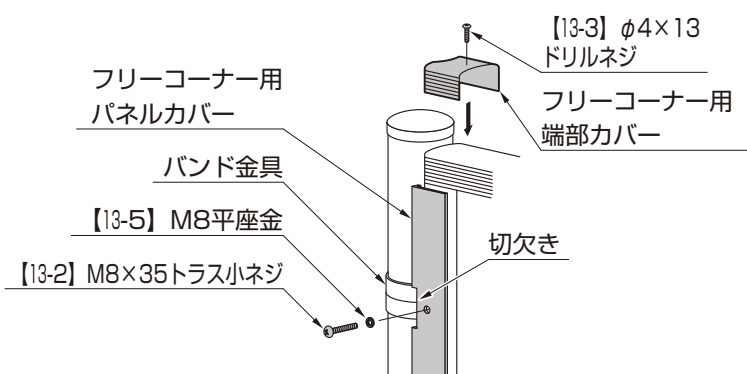
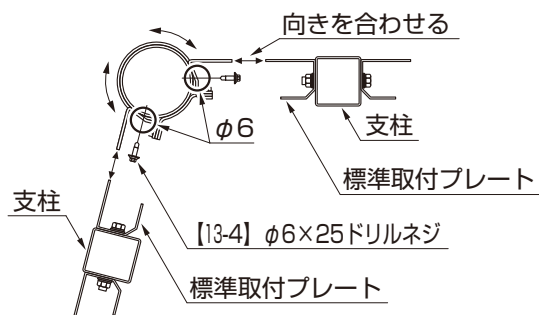


図5-2 バンド金具の取付け

- ②フリーコーナー用取付プレートの向きを、相手の取付プレートに合わせて、仮止めしていた【13-1】を本締めしてください。(図5-2参照)

## 5-2 その他のコーナーの場合 つづき

※H-1500～H-3000に使用します。



③ バンド金具を【13-4】で固定してください。

### 注意

● バンド金具を【13-4】で固定しないと、バンド金具が回転してパネルが破損することがあります。

④ 「4. パネルの取付け」と同様に、支柱とパネル、端部カバーを取付けてください。

### ポイント

● パネルカバーと端部カバーは、フリーコーナー用を使用してください。  
● パネルカバーの切欠き位置をバンド金具に合わせてください。

メモ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

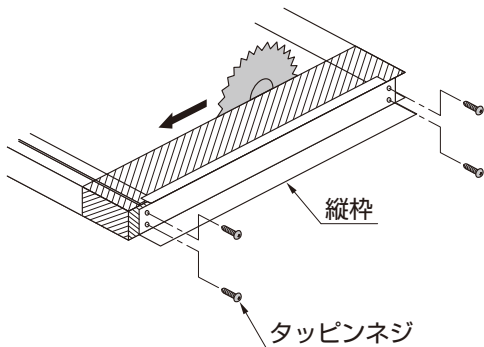
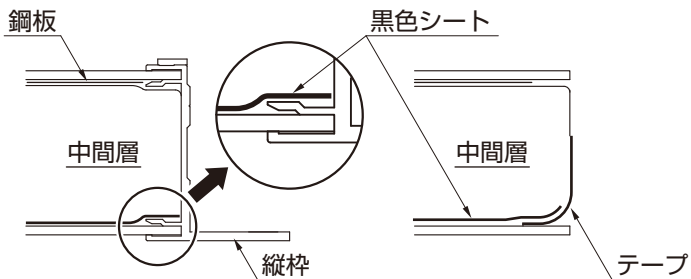
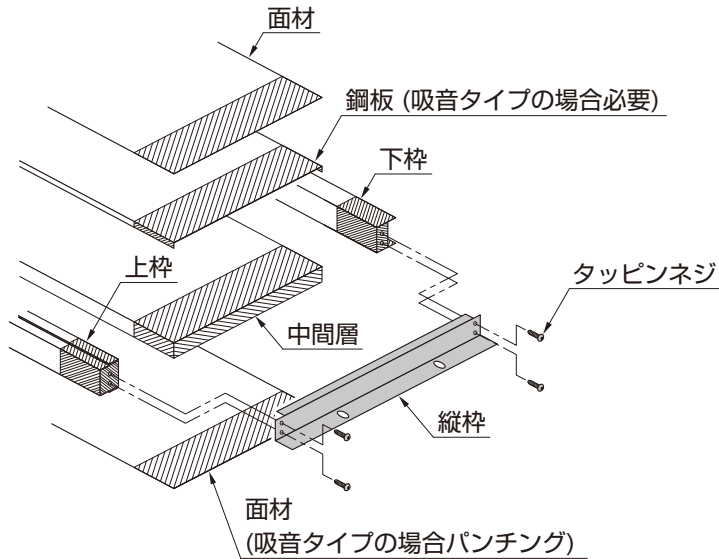
.....

.....

.....

## 6. パネルの切詰め

### 6-1 遮音タイプ・吸音タイプの場合



- ① タッピンネジを取外して、各部材に分けます。
- ② 標準パネルから、短くしたい長さで各部材を切詰めてください。

#### ⚠ 注意

- 切断面でケガをしないように、十分注意して作業を行なってください。切断面にバリがある場合は、ヤスリなどで処理してください。

#### 🔑 ポイント

- 吸音タイプの場合、中間層表面の黒色シートの正しい位置は、左図の通りです。縦枠がスムーズにはまるように、中間層の端部をテープ等で丸めてください。

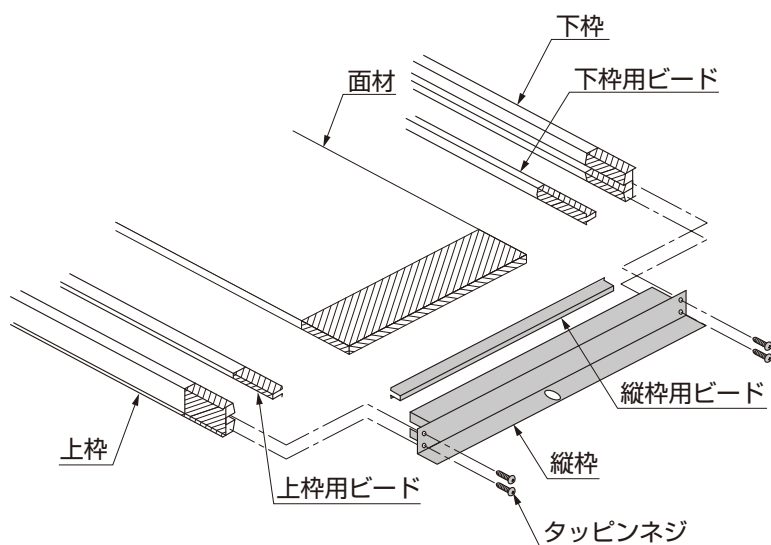
- ③ 縦枠とタッピンネジを再利用して、パネルを組立ててください。

#### ✎ 補足

- 遮音タイプの場合は、パネルの状態でもとめてカットし、再度、縦枠を取付ければ、早く加工できます。

## 6. (つづき)

### 6-2 採光タイプの場合



- ① タッピンネジを取外して、各部材に分けます。
- ② 上下枠、上下枠用ビード、面材を標準パネルから、短くしたい長さで切詰めてください。

#### ⚠ 注意

● 切断面でケガをしないように、十分注意して作業を行なってください。切断面にバリがある場合は、ヤスリなどで処理してください。

- ③ 縦枠、縦枠用ビード、タッピンネジを再利用して、パネルを組立ててください。

取説コード

**C354**

JZZ613961F  
200611A\_1043  
201807G\_1039